

ICTで「ふくしまの再生」 に何ができるか

2011年12月11日

ふくしま再生の会 小川唯史

データ(事実)の共有

- ・リアルタイムモニター
- ・線量マップの共有
- ・除染方法とその効果の共有
- ・住民の判断根拠となる情報の提供

福島情報を世界へ

- ・被災の現実
- ・これは世界の問題である
- ・私たちはあきらめない

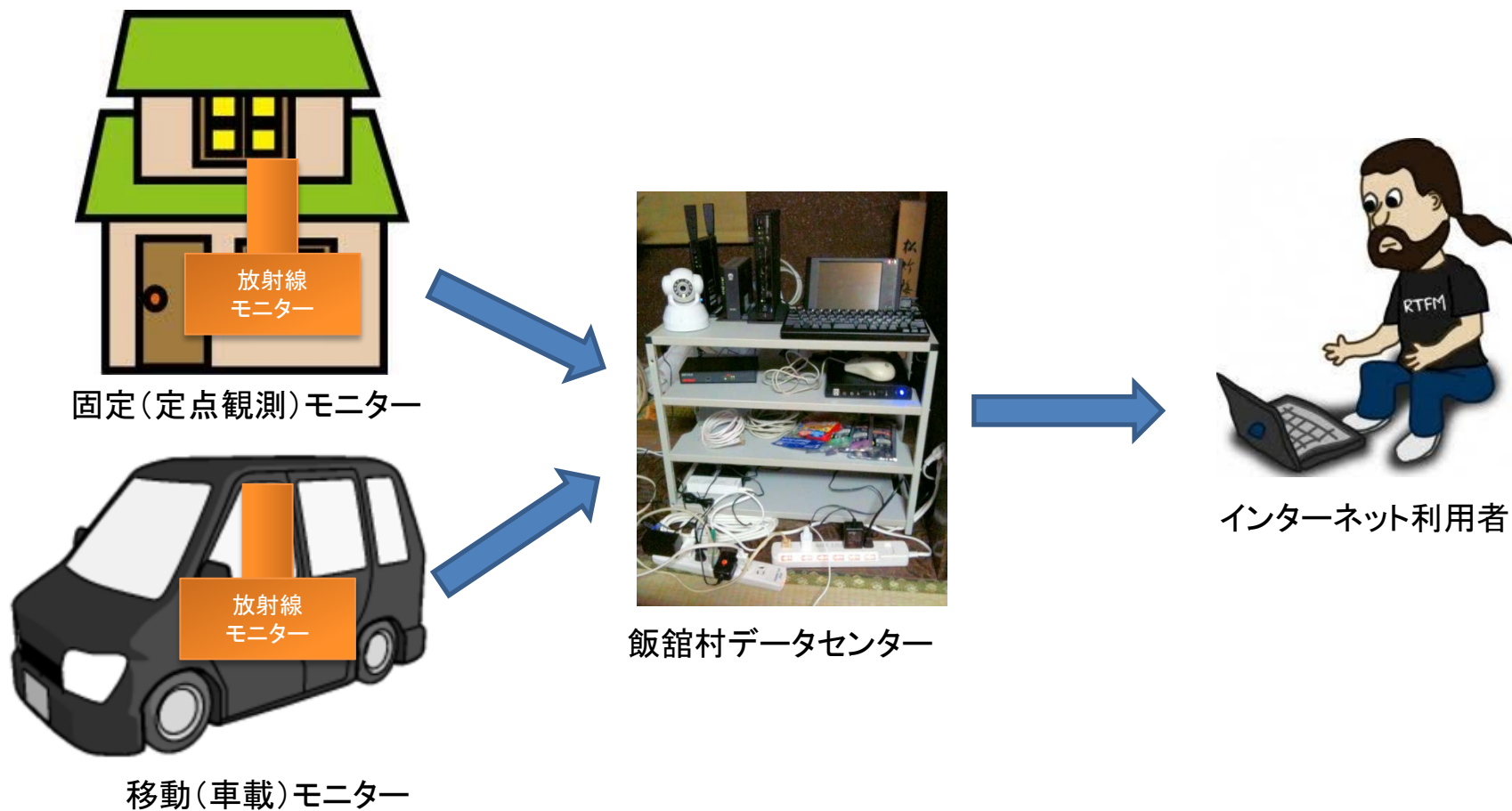
避難住民のコミュニケーション

- ・飯舘放送局

ネットメディアの特性と限界

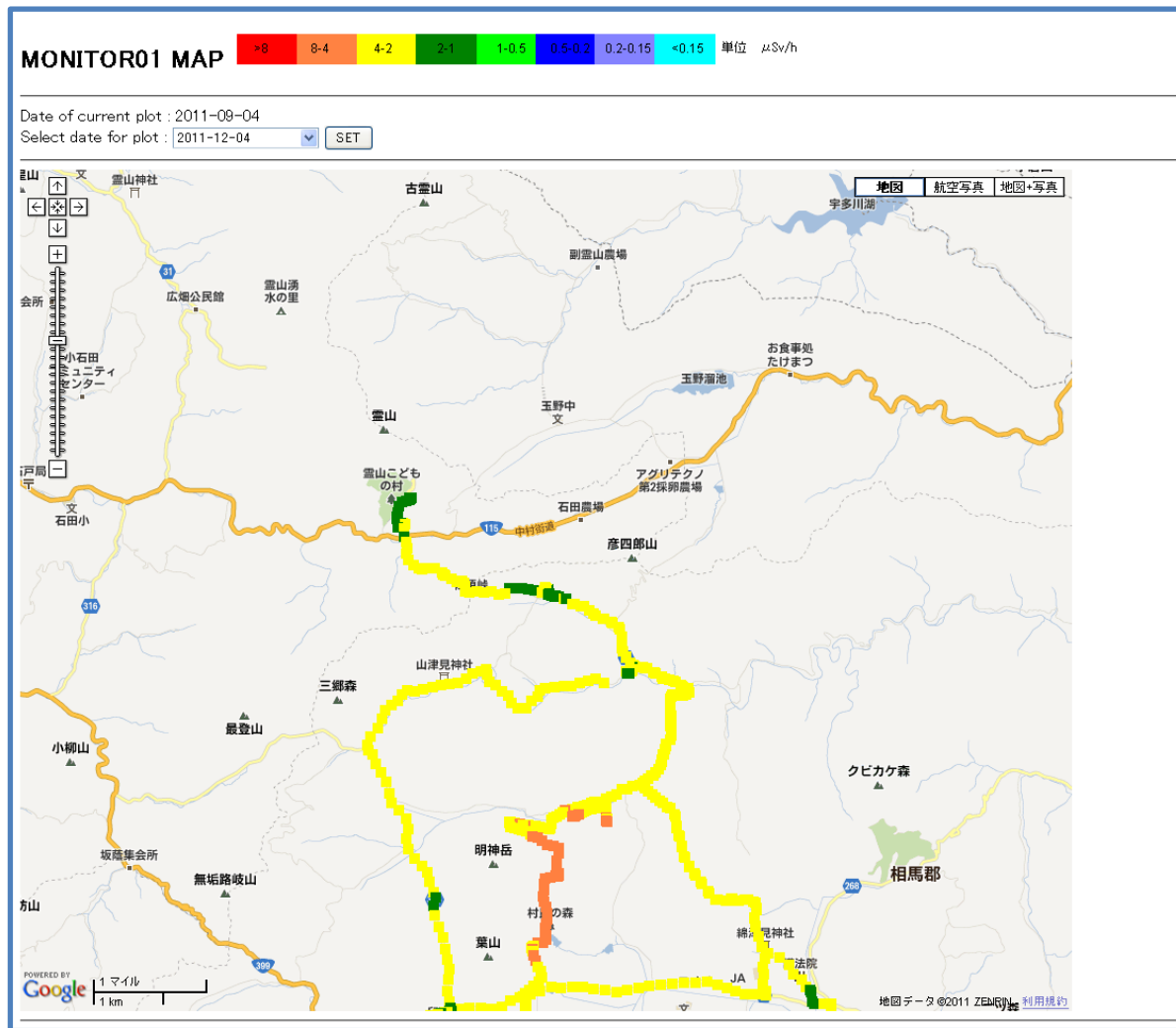
- ・蛸壺化
- ・お年寄りが多くPCでは難しい

放射線リアルタイムモニター



放射線モニターで計測されたデータはdocomo→インターネットを通じて飯舘村のサーバーに集められ、自動的に地図上にマップされる。

放射線マップ例(車載型モニターによる計測結果をもとに自動作成)



開発中の携帯型GPSモニターも使い、住民自身が地区の線量を計測し蓄積していけること、またデータを即座に公開できることを目指す。

放射線マップデータの提供



再生の会
放射線マップサーバー



2011-12-04	21:45:27	2600.000	2011-12-04	12:42:31.984	UTC	35.813183	N	139.956850	E
2011-12-04	21:45:37	2506.000	2011-12-04	12:42:41.984	UTC	35.813183	N	139.956852	E
2011-12-04	21:45:47	2641.000	2011-12-04	12:42:51.984	UTC	35.813185	N	139.956855	E
2011-12-04	21:45:57	2620.000	2011-12-04	12:43:01.984	UTC	35.813185	N	139.956857	E
2011-12-04	21:46:07	2528.000	2011-12-04	12:43:11.984	UTC	35.813187	N	139.956865	E
2011-12-04	21:46:17	2547.000	2011-12-04	12:43:21.984	UTC	35.813185	N	139.956875	E
2011-12-04	21:46:27	2599.000	2011-12-04	12:43:31.984	UTC	35.813183	N	139.956877	E
2011-12-04	21:46:37	2548.000	2011-12-04	12:43:41.984	UTC	35.813183	N	139.956875	E
2011-12-04	21:46:47	2684.000	2011-12-04	12:43:51.984	UTC	35.813175	N	139.956872	E
2011-12-04	21:46:57	2527.000	2011-12-04	12:44:01.984	UTC	35.813185	N	139.956860	E



各地の放射線マップサーバー
全国放射線マップサーバー



インターネット利用者

生の計測データを提供することによって、各地で放射線マップのサービスを提供するサーバーとデータの共有ができるようになる。

除染実証実験の成果の共有



ふくしま再生の会

〒113-0021
東京都文京区本駒込1-1-17
キューブ本駒込6階
連絡先(03)371-
TEL ☎ 03-3823-5191
FAX 03-3823-5894
info@fukushima-kai.jp

若者の力、シニアの経験を世界の被災地「ふくしま」へ

ふくしま再生の会

[一覧へ戻る](#)

<活動報告>

2011年11月

11月5日

10月30日に現場調査をした、Kさん宅裏のミズナラを中心とする広葉樹林に対して再度除染の実証実験を行いました。

除染方法としては、落ち葉(以前の除染時に落葉したもの、ほとんど綿量なし)を除染範囲外(かきだした後、竹箒等で表土約2cmを除去)を取りを実施しました。目安として樹木の幹根が露出する程度としています。

除染後の土壌の表面綿量はバックグラウンドを考慮すると3~5割下がったと思われますが、空間綿量は大きく下がりました(除染後の空間綿量160μSv/h程度)。

樹木の表面は空間綿量より若干高い(1.7~1.8μSv/h)程度ですので伐採では大きな効果は見込めないように思われます。

菅野宗夫さんによると、広葉樹については今年の水あけは終わっていることが牛蒡根のため、表面の乾根もこの時期に腐めづけるのは大きな問題とはならないとのこと。

また、針葉樹については、根が土壌表面近くしか張っていないので今回の手法は使えないと思われるとのことでした。

今回のような除染作業の後で土壌表面を固めて取る手法の併用が有効?

なお、除染前後の土壌サンプルを持ち帰りましたので、Ge検出器を用いた元素分析を行っている予定です。こちらの分析結果についてはしばらくお待ちください。

除染前の綿量(落ち葉取り土壌表面1:場所によってばらつきあり)



TGS-121 (γ) : 0.9~1.3 μSv/h
(クワックで観測)



はかるくん(B) : 115~190cpm
(クワックで観測)

除染前の綿量(落ち葉取り土壌表面②)



TGS-121 (γ) : 0.9~1.3 μSv/h
(クワックで観測)



はかるくん(B) : 115~190cpm
(クワックで観測)

山林の除染実証実験の報告

11月14日

飯塚村で除染モデル実証事業が実施されます。この事業は、国から独立行政法人日本原子力研究開発機構(JAEA)へ委託され、JAEAが実施事業者を公募したものです(飯塚村は大成建設グループが委託)。

この事業では1市町村あたり10億円をかけて特定の区域の除染実証事業が行われます。

ふくしま再生の会では、村民有志と協力し、事業が始まる前に対象となる飯塚村草野地区の綿量計測を行いました。

これは、国が実施する除染事業をチェックするための基礎資料となります。

除染モデル事業地区(飯塚村草野地区)




除染モデル事業地区の綿量(クワックで観測)

PDF版(880KB)はこちら(PDF版には立体版もあります)

(この放射線マップは、ふくしま再生の会の会員である吉澤さんが開発したGPS測位機能付き携帯型放射線モニターを使って、飯塚村村民有志が計測したデータに基づき作成されました。)

(報告:小川)

飯塚村で除染モデル実証事業が実施されます。この事業は、国から独立行政法人日本原子力研究開発機構(JAEA)へ委託され、JAEAが実施事業者を公募したものです(飯塚村は大成建設グループが委託)。

この事業では1市町村あたり10億円をかけて特定の区域の除染実証事業が行われます。

ふくしま再生の会では、村民有志と協力し、事業が始まる前に対象となる飯塚村草野地区の綿量計測を行いました。

これは、国が実施する除染事業をチェックするための基礎資料となります。

除染モデル事業地区(飯塚村草野地区)




除染モデル事業地区の綿量(クワックで観測)

PDF版(880KB)はこちら(PDF版には立体版もあります)

(この放射線マップは、ふくしま再生の会の会員である吉澤さんが開発したGPS測位機能付き携帯型放射線モニターを使って、飯塚村村民有志が計測したデータに基づき作成されました。)

(報告:小川)

国が行う実証モデル地区の事前計測

除染の実証実験の結果を積極的に公開していく。

- ・各地で行われている除染活動に適切な情報を提供すること
- ・国が行う実証事業を住民が批判的に監視するための基礎資料を提供すること

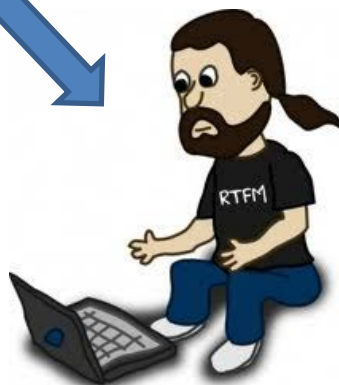
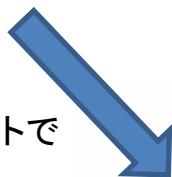
福島の情報の世界へ (Global Voices from Japanの「Talk In: Fukushimaの再生」)



インターネットを
介して対話



インターネットで
配信 (放送)



インターネット利用者 (世界)

飯舘村と2つの大学をインターネットでつなぎ、留学生と対話。その様子をインターネットで配信 (放送)。

福島の世界へ (Global Voices from Japanの「Talk In: Fukushimaの再生」)

今夜は【皆既月食】 全国各地から観測会！ 各地のチャンネルはこちら！ 閉じる ✖


USTREAM ユーザと番組の検索... G.V.J channel ライブ配信

配信済 ニュース 動物・ペット エンタメ スポーツ 音楽 技術 ゲーム 教育 24時間 その他

配信機材特集 本日のライブ配信が容易になる 詳細チェック!

録画日時: 2011/12/03 14:18 JST
Talk in Fukushima 2011/12/03 07:38
GVJ_channel

過去のライブ 番組の配信ページへ

過去のライブ	番組の配信ページへ
 Talk in Fukushima... 視聴数: 654 2011/12/03 14:18	
 Talk in Fukushima... 視聴数: 40 2011/12/03 12:54	

番組情報 特別 埋込み 報告

番組情報	特別	埋込み	報告
Talk in Fukushima 2011/12/03 07:38			654 視聴数 長さ: 139:37
Talk in Fukushima 2011/12/03 07:38			

かっこいい!
バウンサー BOUNDER SPORTS スポーツマン...
★★★★★
購入しました
1時間前
予想を遥かに超えて気に入りました。私の友達も気になったらしく、購入先を聞いてくる程でした。値段を教えたらやはり驚いてまし

台湾、韓国、マレーシア、スリランカ、モンゴル、イスラエル(ウクライナ出身)などの国からの留学生が、質問・コメント。

「光の见えない日々」
「これは福島の問題ではなく、世界の問題である」
「あきらめるには早すぎる」
という菅野宗夫さんのメッセージに留学生たちは強く印象付けられたことが感じられた。

同時視聴者数: のべ47人、録画視聴者数: のべ654人。
録画閲覧URL: <http://www.ustream.tv/talk-in-fukushima>

インターネット放送局構想 - 「いいたてチャンネル」(仮)



インターネットで配信(放送)



インターネット利用者(世界)

飯舘村の拠点に常設スタジオ(?)

定期的にUstreamで番組を配信(放送)

- ・飯舘村民へ向けた各種情報
- ・世界へ向けた情報(録画後に多言語化)

ネットメディアの特性を活かして

マスメディアの限界を埋める

【マスメディア】

多数の読者・視聴者に向けて手短にわかりやすく情報を提供する

一斉同報

国内向け

【ネットメディア】

求める人個々に必要な情報を提供する

双方向

世界へ。同一コンテンツを多言語で

一方で・・・

ネットメディアの限界と弊害を見極めていくことも重要

ネットで詳細に調べられる → 行かなくてもわかった気になる

細切れに見たい情報だけを見る傾向 → 分極・分断(蝸壺化)

これらの限界はネットの中では解消できない。

実際に「見る」「参加する」回路の確保も必要。

住民にはお年寄りが多く、PCでの提供では普及に限界がある

紙メディア・ラジオなどの併用も必要